



NEWS RELEASE

2015 年 12 月 10 日

報道関係各位

株式会社 TSUTAYA

台湾 TSUTAYA 会員、90 万人突破 「TSUTAYA」、台湾で 20 店舗に拡大

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(本社:東京都渋谷区/代表取締役社長:増田宗昭/以下、CCC)の100%子会社で、全国に「TSUTAYA」を展開する、株式会社TSUTAYA(本社:東京都渋谷区/代表取締役社長:増田宗昭/以下、TSUTAYA)は、12月12日に台湾で20店目となる、TSUTAYA 亞藝影音 北安店(ベイアン ディエン)を、台北市にオープンいたします。

CCCは台湾のCMCグループ(中環集団)と、2012年より国際的なエンタテインメント事業に関し戦略的資本・業務提携を行っています。台湾における「TSUTAYA」の出店は、CMCグループ傘下の亞藝國際股份有限公司の自社ブランド「亞藝影音」が「TSUTAYA」に加盟し、「TSUTAYA」としてリニューアルオープンをしています。

TSUTAYAのFC事業展開は、2012年12月「TSUTAYA 亞藝影音 民權店(台北市)」を皮切りに、北安店を加えると、台湾北部13店舗、台湾中部5店舗、台湾南部2店舗と、台湾全土で計20店の展開となります。店舗の実績は、日本国内における「TSUTAYA」のノウハウを活かしたサービスの導入や、データベースマーケティングに基づく品揃え提案などから堅調に推移しております。

台湾のTSUTAYA会員数は、12月時点で90万人(台湾人口の約4%)に達しました。会員に対し、HTMLメール、SMSでのクーポン配信や会員向けアンケート実施によるマーケティングを重点的に行っており、店舗の利用増に繋がっています。今後も台湾における会員網を活用したマーケティングへの取り組みは継続して強化していく予定です。

※台湾TSUTAYA会員は、会員有効期限を設定していないため、累計会員を基準としています。

※日本のTカードとは連携していません。

また、昨年2月より開始したネット宅配レンタルサービス「TSUTAYA 亞藝影音 租片網」(<http://rental.asia1.com.tw/>)の実績と会員も増加しております。

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。





今後は、更なる顧客価値を求め、書籍や CAFÉ を複合させた、台湾では少ない新しいライフスタイルを提案する店舗を計画しており、お客様により多くのすばらしい映像コンテンツや本との出会いの場を提供してまいります。

【TSUTAYA 亞藝影音 北安店(ベイアン ディエン) 概要】

開店日:2015年12月12日(土)

所在地:台北市中山区北安路636号

取扱商品:DVD・ブルーレイレンタルならびに販売

営業時間:午前11時～深夜0時

【「TSUTAYA」台湾での展開】



■TSUTAYA 亞藝影音 民権店(1号店目 台北市内湖区)



■TSUTAYA 亞藝影音 漢口店(8号店目 台中市北区)



■TSUTAYA 亞藝影音 租片網 (ネット宅配レンタルサービス)

本件に関するお問い合わせ:

株式会社 TSUTAYA
広報部 野口・大下 TEL:03-6800-4764

「カルチャー・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

